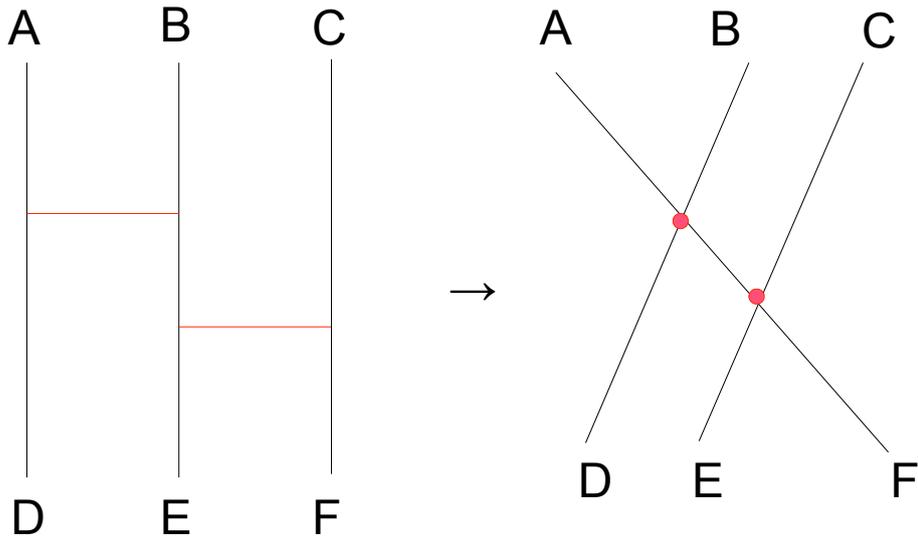


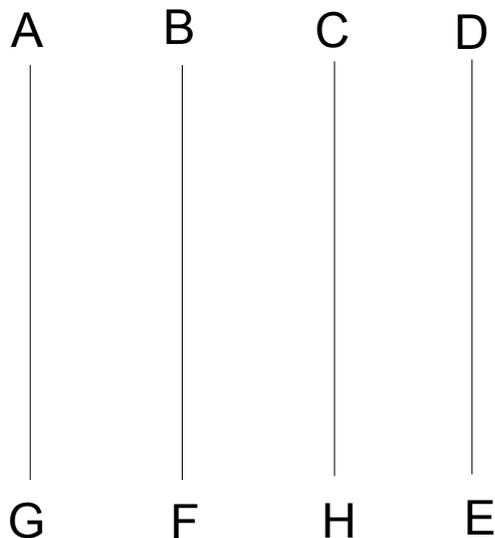
## ● あみだくじ

あみだくじの横棒の本数 = 交点の数



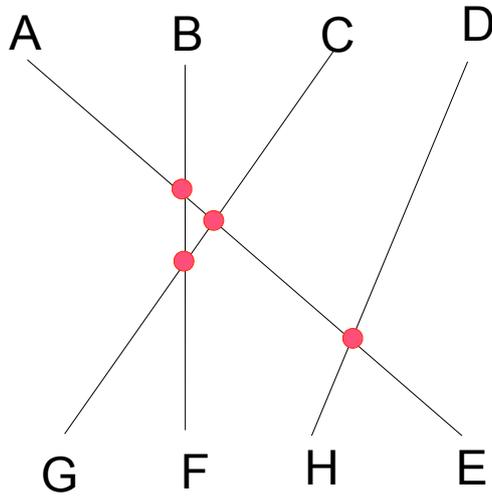
上図で左で、AがF、BがD、CがEに着くための最小の横棒の本数は2本であるが、これは上図右で、直線AFと直線BDと直線CEの交点の数2個に等しい。

(問い) 次の図で、AがE、BがF、CがG、DがHに着くためには、最低何本の横棒を入れる必要があるか。



▶ 解説

次の図のように、AとE、BとF、CとG、DとHを直線で結び、交点の数を数えると、4個あるので、横棒の最小の本数も4本である。



答え 4本

▶ 考察

下のような具合です。たとえばAの動きに注目すると、交点でAがBとすれちがい、つぎの交点でAがCとすれちがい、さらに次の交点でAがDとすれちがいます。

